

# 南信州広域連合第11回広域連合会議 結果報告

日時：平成30年2月14日(水) 16:00～16:46

場所：県飯田合同庁舎3階 講堂

## 1 開 会…16:00

### 【出席者】14市町村長、佐藤副管理者

〔南信州地域振興局〕山本局長

〔飯田建設事務所〕坂田所長

〔飯田保健福祉事務所〕田村副所長

〔町村会〕牛久保事務局長

〔飯田広域消防〕関島消防長・松川消防次長・有賀総務課長

〔飯田環境センター〕田見事務長・北原事務長補佐兼庶務係長

〔事務局〕高田事務局長・塚平事務局次長・加藤事務局次長補佐兼庶務係長・秦野事務局次長補佐兼広域振興係長・秋山介護保険係長・林庶務係主事

## 2 広域連合長挨拶

大変お寒い中、また何かとご多用の中であるが、第11回の南信州広域連合会議を開催したところ、お集まりいただきありがとうございます。新たにこの広域連合の仲間に加わっていただいた高森町の壬生町長、それからご当選された阿智村の熊谷村長のお二人につきましては、改めてお礼申し上げます。これから広域連合の仲間として、この飯田下伊那地域を盛り上げていけるよう期待をしている。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

これから来年度の予算を含めて、広域連合として準備をしていく訳だが、本日は南信州地域振興局の山本局長から、県の新たな5カ年計画の説明もしていただく。こうした県の計画も踏まえる中で、広域連合としての役割をしっかりと果たしていかなければと考えるところである。

協議・報告事項に移る前に、お二人から一言ずつご挨拶をよろしくお願ひ申し上げます。

## 3 壬生 高森町長挨拶

只今、ご紹介をいただきました高森町の壬生照玄と申します。この地域が一丸となり南信州が良くなっていくという方向を皆様と一緒にやって参りたい。町議の皆様ともそういった約束をし、この場にいる。是非、よろしくお願ひ申し上げます。

## 4 熊谷 阿智村長挨拶

2期目を迎え皆様に引き続きお世話になる。よくよく考えると、冬季オリンピックと同じ年に選挙で、また4年前というとは色々感じることはあるが、頑張っていきたい。よろしくお願ひ申し上げます。

## 5 協議・報告事項

### (1) 平成30年広域連合議会第1回定例会について

…塚平 事務局次長による説明

・2/6(火) 議会運営委員会の開催

・2/26(月) 第1回定例会 午前10時から 付議事件8件(条例案件1件、予算案件7件)

日程6で監査報告(平成29年度定期監査)、日程7で一般質問(2/15(木)17時 通告期限)

一問一答方式(回数制限なし) 質問答弁併せて40分以内。終了後、全員協議会を開催。

【質疑…なし】

(2) 平成 29 年度補正予算（案）について

…高田 事務局長による説明

① 一般会計補正予算（第 4 号）案について

・看護師等確保対策推進基金の設置と積立てとして 13,200 千円。看護師等確保対策については、平成 29 年度からスタートした。平成 29 年度貸与者 10 人分の貸与資金確保のため、次年度以降の必要額を今回積み立て出来ればと思う。飯田医師会からの寄付金が、平成 29 年度は 1,200 千円に決定し、基金への積立金の財源として活用させていただきたい。これからの看護師等確保対策の基金の設置として、資金積立基金条例の別表に看護師等確保対策推進基金を加えるということで、議案第 1 号を上程してある。

・産業振興と人材育成の拠点整備事業について、工業技術センター、EMC センターについて第Ⅱ期工事がほぼ 3 月で完了する見込みであり、現在、産業センターにある機器等の移転に係る費用への負担として 4,000 千円余。それから事業費の追加として、地方創生拠点整備交付金の申請をする中で、特別教室棟の改修が認められたのでそれを含め計上する。特別教室棟を 39,000 千円で取得し、その改修として 35,000 千円。改修後に食品産業の分析等の機器整備も含めて 48,000 千円を地方創生拠点整備交付金として申請し、それを財源として補正予算を計上する。

・飯田環境センターが所管する基金への積立金（飯田竜水園施設整備基金積立金 19,376 千円、桐林クリーンセンター施設整備基金積立金 10,000 千円、稲葉クリーンセンター施設整備基金積立金 8,000 千円）

・産業振興と人材育成の拠点整備事業については、Ⅲ期工事（機械科棟改修工事）の工期延長をさせていただき、繰越明許費を計上させていただく。

・ほか人事院人件費の補正。

② 広域振興基金特別会計補正予算（第 1 号）案について

・平成 28 年度の決算における余剰金の一部を一般会計へ繰入れるもの。一般会計へ繰入れた 5,000 千円を看護師等確保対策の基金に活用したい。

③ 飯田広域消防特別会計補正予算（第 1 号）案について

・平成 28 年度からの繰越金を計上して整理をするとともに、退職手当を含む人件費の調整、財政調整基金への積立てということで、17,000 千円余の補正予算である。

【質疑…なし】

(3) 平成 30 年度予算（案）について

…高田 事務局長による説明

① 30 年度予算の特徴

・南信州広域連合 4 会計の合計で各年度と比較し、9 億円余の減ということで 20% 減となっている。減の要素とすると、一つは一般会計が大きく減少している。一般会計だけみても 10 億円余の減。広域消防はほぼ横ばい、稲葉クリーンセンターは 35,000 千円の増という状況。一般会計予算が大幅に減少した要因の一つは、産業振興と人材育成の拠点整備事業がピークを過ぎ、30 年度は外構工事のみの計上となるため。それから稲葉クリーンセンターの整備事業も 29 年度で完了している。それとともに稲葉クリーンセンターが通年稼働することで、桐林クリーンセンターと比較してごみ処理費が大きく減少する。ごみ処理費については、通年運転であった桐林クリーンセンター（平成 28 年度）と 30 年度の稲葉クリーンセンターの両年度のごみ処理費を比較しても 5 億円余の減ということで、ごみ処理費用の圧縮が出来ている。今回多額の投資をして稲葉クリーンセンターを建設したが、初期の狙い通り施設更新の効果は大きい。それに伴い構成市町村からの負担金も大きく減少している。

② 一般会計の概要について

・産業振興と人材育成の拠点整備については、全体計画の変更を含めて行っており、新年度予算では外構工事、補正予算では特別教室棟の改修を含めて必要な事業費を計上している。30 年度末には産業センターの移転が完了し、全体オープンが出来る見込みである。

・看護師等確保対策事業について、今年度 10 人の貸与者を決定して先ほどの補正予算で資金を積立てる訳だが、新年度においては昨年度同様、5 人分の貸与者を想定している。昨年度からの継続の貸与者 10 人を含めて 15 人分を計上している。また医師会からの寄付金も基金へ積み立てさせてい

ただく。

・リニアを見据えた地域づくりに関することについては、基本構想の調査研究プロジェクトの中で、マーケティング戦略調査事業、ICT 環境整備調査事業、広域観光リニアプロジェクト推進事業の位置づけを明確にし予算計上した。

・(株)南信州観光公社の組織強化と新たな事業展開を支援することとして予算計上している。

・その他として、すべての障がいに対応できる相談支援体制の構築を目指し、地域生活支援拠点整備事業に今年度から着手するというのでその負担金を計上している。

③ 広域振興基金特別会計について

・大きな変化はないが、地域公共交通については一般会計へ移行している。

④ 飯田広域消防特別会計について

・将来の消防需要、消防力整備の見通しのための研究を引き続き検討していく。市町村負担金については、18億9千万円で固定。

・高森消防署については、築37年を経過しており、今後の環境変化や場所の問題も含めて今後の整理の方向性を検討するための調査費を計上している。

・その他、災害対応力の向上、消防施設整備等について計画的に進めていく。

⑤ 稲葉クリーンセンター特別会計について

・売電収入が通年稼働で増加するので、電気施設に係る起債の償還分とそれ以外については、将来の施設改修のための基金への積立てを計上している。

【質疑…なし】

(4) 稲葉クリーンセンターの稼働状況について

…田見 事務長による説明

・稲葉クリーンセンターの稼働状況について、本稼働から2か月半が経過したが、現在は問題なく安定稼働している。ごみの搬入量については、試運転期間の9月から11月と本稼働の12月、1月のデータである。委託収集と直接搬入の状況は、平成28年度の桐林クリーンセンターと比較すると18%ほど増加している。このレベルならば焼却運転に支障をきたすことはない。今後も搬入量に注視して参る。プラントの排ガス、焼却灰の測定や施設周辺の環境測定については今月より測定を始めており、結果ができ次第報告をさせていただきます。これからも安定稼働に努めていく。よろしくお願ひ申し上げます。

【質疑…なし】

(5) 飯田広域消防本部から

…関島 消防長による説明

① 平成29年「火災・救急・救助統計」の概要については、2/26の全員協議会で詳細を説明させていただきます。

② 消防防災航空隊訓練計画スケジュールについて

・消防防災航空隊の再構築に向けて、昨年在り方検討会等の検討を踏まえ再開へ向けての準備を進めてきたところである。消防長会としても1月より県内の消防本部から、9名の職員を派遣して再開へ向けた体制を整えているところである。飯田広域消防から派遣している職員については、3月末の任期で帰還する予定である。4月以降については、事故前の8名で体制を整えていく。2月28日に機体の導入が行われる予定。3月から機体の点検を開始し、4月には長野県内の訓練場において林野火災への対応準備を整えて参りたい。また春先に心配されている林野火災についても広報を通じ、発生抑止に努めて参りたい。

・資料には無いが、三遠南信の龍江インターから飯田上久堅喬木富田インターが3/11に開通することから、消防本部としても有効活用し適切に災害対応して参りたい。以上、よろしくお願ひ申し上げます。

【質疑…なし】

(6) 南信州いいむす21登録判定について

…秦野 広域振興係長による説明

今回は審査の結果適合と認められた4件の登録をお認めいただきたい。区分については、新規で初

級1件、更新で上級1件、初級2件となっている。よろしくお願ひ申し上げる。

【承認】

(7) 後援依頼について

…加藤 庶務係長による説明

①「オーケストラと友に音楽祭 2018」平成30年4月30日、5月3日～5日

②「飯田人形劇フェスタ 2018 世界人形劇フェスティバル」平成30年8月3日～8月12日

【承認】

6 長野県

(1) 南信州地域振興局

…山本 地域振興局長

① 県の次期総合5カ年計画について

② 南信州地域計画について

③ 平成30年度当初予算案について

④ 平成30年度元気づくり支援金について

【質疑…松島 副広域連合長】

2040年の南信州地域の人口推移について、総合戦略と合わせてくれてあるか。

【応答…山本 地域振興局長】

各市町村で出している人口とは整合性はとられていないと思う。

(2) 飯田建設事務所

…坂田 事務所長

・北陸地方を中心に例年にない雪が降っており、住民の方の生活に大きな影響が出ている。県内においては雪による影響はそこまで出ていない状況。連絡調整しながら除雪をしていきたい。

【質疑…なし】

(3) 飯田保健福祉事務所

…田村 飯田保健福祉事務所副所長

・特になし

7 今後の日程について

2月26日(月) 平成30年広域連合議会第1回定例会 10:00～ 消防本部

8 閉会…16:46